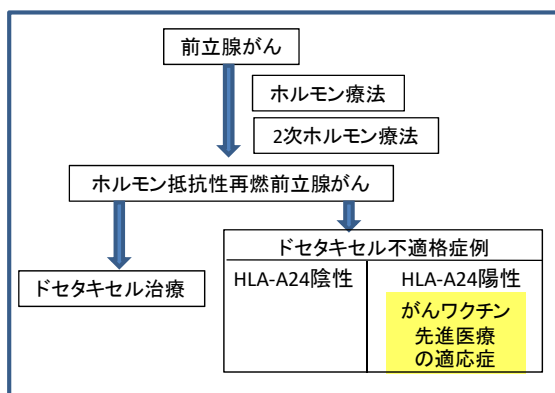
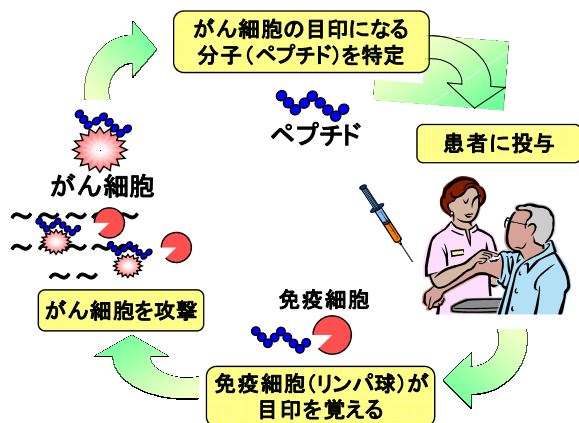


先進医療B 十二種類の腫瘍抗原ペプチドによるテーラーメイドのがんワクチン療法



申請医療機関: 久留米大学病院
協力医療機関: 近畿大学医学部附属病院
 獨協医科大学越谷病院
 弘前大学医学部附属病院
 神奈川県立がんセンター
 鹿児島大学病院
 東京慈恵会医科大学附属病院
診療科: 泌尿器科

概要: ワクチン開始前の免疫検査結果に基づき、12種類のがんワクチン候補ペプチドより個々の患者に適したペプチドを最大4種類選び、毎週8回、各1.5mL(3mg)を皮下投与する。継続投与を希望する場合は、2週毎に投与する。

適応症: **ドセタキセル不適格であるホルモン不応性再燃前立腺がん(ヒト白血球抗原HLA-A24陽性であるものに限る)**

効果: 生命予後の延長およびQOLの向上が期待される。

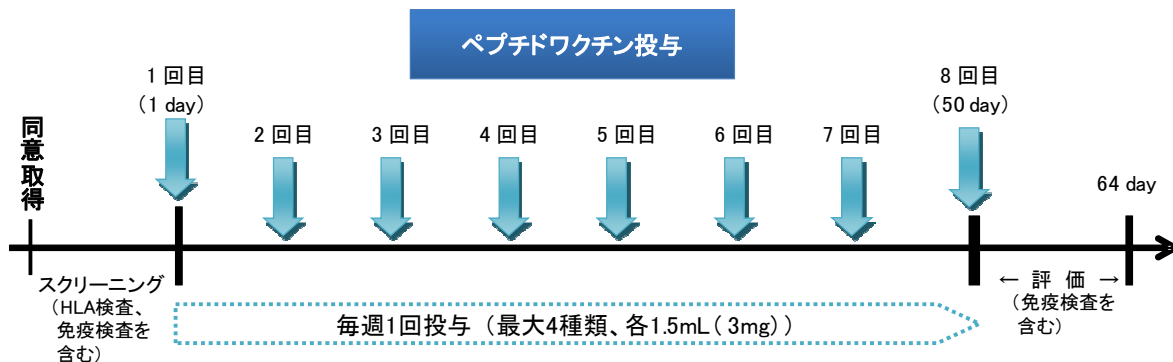
先進医療に関わる費用: 1回のワクチン投与につき6万円が患者負担。他に検査費用として、初診時4万円、8回ごとに3万円。平均的な患者では85万円(13回投与、人件費込)。

開発ロードマップ: 試験期間終了後は治験実施につなげ医薬品承認を目指す。

[試験デザイン]



[投与スケジュール]



第1治療終了後、継続投与希望の場合:
2週毎にペプチドワクチン投与のスケジュールにて施行